

桐生西ロータリークラブ週報

2010-11年度RIテーマ

レイ・クリンギンスミスRI会長 地域を育み、大陸をつなぐ



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 片貝良一 クラブ会報・雑誌委員長 岡田善孝
 幹事 近藤幸利 委員 山岸泰男・松戸義澄

No. 1803

2011年3月25日発行

第1916例会 (2011・3・18) 報告

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 卓 話 大川美術館 館長 寺田勝彦様 |
| 4. 会長報告 | 9. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |

◆ビジター

大川美術館 館長 寺田勝彦様

◆会長報告

江原会長エレクト

会長報告の前に、この度の東日本巨大地震の被災者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。

1. 先週の例会終了後に発生致しました大地震では、皆様たいへん驚かれたことと思います。クラブから会員皆様の被害状況の確認をさせて頂きましたところ、数名の会員宅の屋根瓦が落ちたということで、大事には至らなかったようです。

地震の影響で、12～13日に1泊2日で開催予定であった会長エレクト・次年度幹事研修セミナーが、12日の昼食後に切り上げて終了になりました。

また、14日月曜日、緊急に桐生5RC会長幹事会が招集され近藤幹事が出席されました。その内容をお知らせ致します。

まず、4月23日に予定しております群馬大学工学部留学生交流会は、群馬大学に開催の意向を確認の上、中止もしくは延期の方向になるようです。

またニュージーランド地震義援金は、東日本大震災の被害の方が甚大であるため、ニュージーランドには送らず東日本大震災の義援金の一部に充てる事に致しました。尚、当クラブは先週の例会で募金箱を廻し39,208円が既に集まっております。

例会についても、この様な事態でロータリーの例会を行うべきなのかとの意見があがりました。

桐生RCは桐生倶楽部が例会場として使用出来ない状態になり、14日(月)の例会を急遽取り止め、28日の例会から桐生ガスプラザを使用することにしたそうです。桐生南RCも例会場のセントセシリア迎賓館が耐震の問題でやはり使用不可となり、取り敢えず3月中の例会を休会にしたそうです。桐生中央RCは会員の事情等により例会を行っていない場合ではないということで、3月一杯は休会になりました。桐生赤城RCは15日の例会をメイク扱いに急遽切り換え、理事会のみ桐生プリオパレスで行いました。

その結果、3月26日に予定していた友好クラブの上田六文銭RCとの合同観桜会を中止して、3月中の例会を通常例会に変更したそうです。

当クラブに関してですが、3月25日の栃尾RC創立40周年記念式典が中止となり、栃尾訪問が取り止めになりました。また4月5日(火)の高津戸荘の観桜会も中止になりました。さらに4月10日の家族会バス旅行も中止の方向で話が進んでおります。

本日、4月からのプログラム予定表を配布いたしました。今後の状況次第では変更もあり得ますので、ご理解をお願い致します。

また、昨日、福田ガバナー事務所から、東北関東大地震の対応について、各クラブにおいて早々に救援策について協議する事、そしてクラブ主催の行事等は自粛し、中止か延期を検討する事の連絡がありました。地区行事も原則として中止となり、国際大会参加も中止にしたそうです。

また、この震災につきまして、姉妹クラブの釜山新西面RCとタイのケンジローさんからお見舞いのファックスとメールが届いております。

2. 東日本大震災義援金について、ガバナー会決定で、地区の福田ガバナー事務所から連絡がありました。1口1万円で会員皆様から募金をお願いしたいとの事です。理事会で審議した上、皆様をお願いすることになると思います。

◆幹事報告

近藤幹事

◇栃尾RC創立40周年の登録料1万円は、東北関東大地震の義援金の関係上、直ぐに返金せず留保させて頂きます。

◇会長が喉の具合が悪く、昨日群大病院に入院されました。大変ご迷惑をお掛けしますが暫く例会を休ませて頂きたいとの事です。

◇矢野PGの所に2680地区の原田様という方から、タイの子供達へ教育を行う奉仕活動の書籍の紹介が届いております。感動的な内容のようですので、参考にご覧下さい。

- ◇前原会員より今回の大地震の参考に地震保険の補償内容と認定規準の資料を頂きました。(各テーブルに配布)
- ◇4～6月のプログラム予定表を配布致しました。
- ◇足利RCより足利観光案内のパンフレットが届きました。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生RC 3/21(休)、3/28、4/4 足利RC 3/18
桐生南RC・桐生中央RC 3月中休会
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生赤城RC 3/8 足利RC 2/7・19、2/25

◆**食事メニュー** 1333キロカロリー
鶏肉とキャベツのトマト煮、わかさぎのカレー風味フライ、香の物、若菜と筍のスープ、マカロニサラダ、白飯、グレープフルーツゼリー

◆**委員会報告**

□**出席委員会**

石川委員長

総数50名(免除者9名の内6名出席の為3名を除く)
出席率対象者47名、出席率対象者出席人数33名
欠席者14名(内前メイク3名) 出席率76.60%
前々例会修正出席率89.13% (最終欠席者5名)

□**ニコニコBOX委員会**

新木委員長

大川美術館寺田館長様の卓話を楽しみにしております
近藤君、霜村君、家住君、齋藤君、符波君、乾君
先週の卓話の際、多数の会員皆様に激励の拠金をご配慮頂き感謝致します 稲森君
誕生・結婚祝いありがとうございます 山岸君
結婚祝いを頂いて 栗原君
今回の地震津波で皆様にご心配頂きましたが実家(浪江町)の家屋は無事でしたが放射能で避難して来まして。あす炊き出しカレー1,000人分を持って行きます 花房君

□**ロータリー財団委員会**

乾委員長

大川美術館寺田館長様、卓話有難うございます 稲森君
東北地方太平洋沖地震災害のお見舞いを申し上げます 符波君、乾君

□**米山奨学委員会**

小林委員

大川美術館寺田館長様の卓話を楽しみにしております
稲森君、符波君、齋藤君、江原君

卓 話



大川美術館

館長

寺田勝彦様

「大川美術館について」

日頃より、皆様には美術館のためにご支援ご協力を頂き、誠にありがとうございます。この場をお借りして心からお礼を申し上げます。

また、この度は、歴史ある桐生西ロータリークラブの例会にお招き頂き誠にありがとうございます。

私の話に先立ち、東北関東大震災で犠牲になられた方々の御冥福をお祈りし、被災者の皆様にご心からの御見舞いを申し上げます。

11日の大地震の時は、桐生で美術館の仕事をしている最中でした。美術館という施設の性格上、非常に大きな心配を致しました。一つには来館者、一には貴重なコレクション、その安全安心を守るという任務が降り掛かって参りました。幸い、作品の方は壁がゆがむ程度で済みましてし、観客も4名だけでしたので外に誘導させて頂きまして安全を確保致しました。しかし外に出ましても、あの敷地は岩で出来ていて地震は全く心配ないというお話でしたが、ガタガタと地面が揺れまして、お客様

と私と喫茶室の職員の6名で、1本の木にしがみついで治まるのを待っておりました。当然ながら他の職員は各々の持ち場の任務を行いました。しかし日々ニュースで伝えられる被災の様子を見るにつけ、ハラハラドキドキの連日でございます。そのような状況下で、美術館のお話をすることが許されるかどうか分かりませんが、皆様のご要請に依りこの機会を与えて頂きましたので、自己紹介を兼ねて美術館についてお話をさせていただきます。

大川美術館が大川栄二前館長によって開館されたのは平成元年(1989年)ですから、もう20数年になりました。一昨々年12月末、大川さんがお亡くなりになり、私は一昨年館長を引き受け、足掛け3年、丸2年にしかありませんが、その間、常に私の頭にありますのは「如何にすれば入館者が増えるか」であります。何故なら開館当初の年間来館者数は2万6千人以上もありましたが、年々減少し、ここ数年は1万人前後に減っているからです。

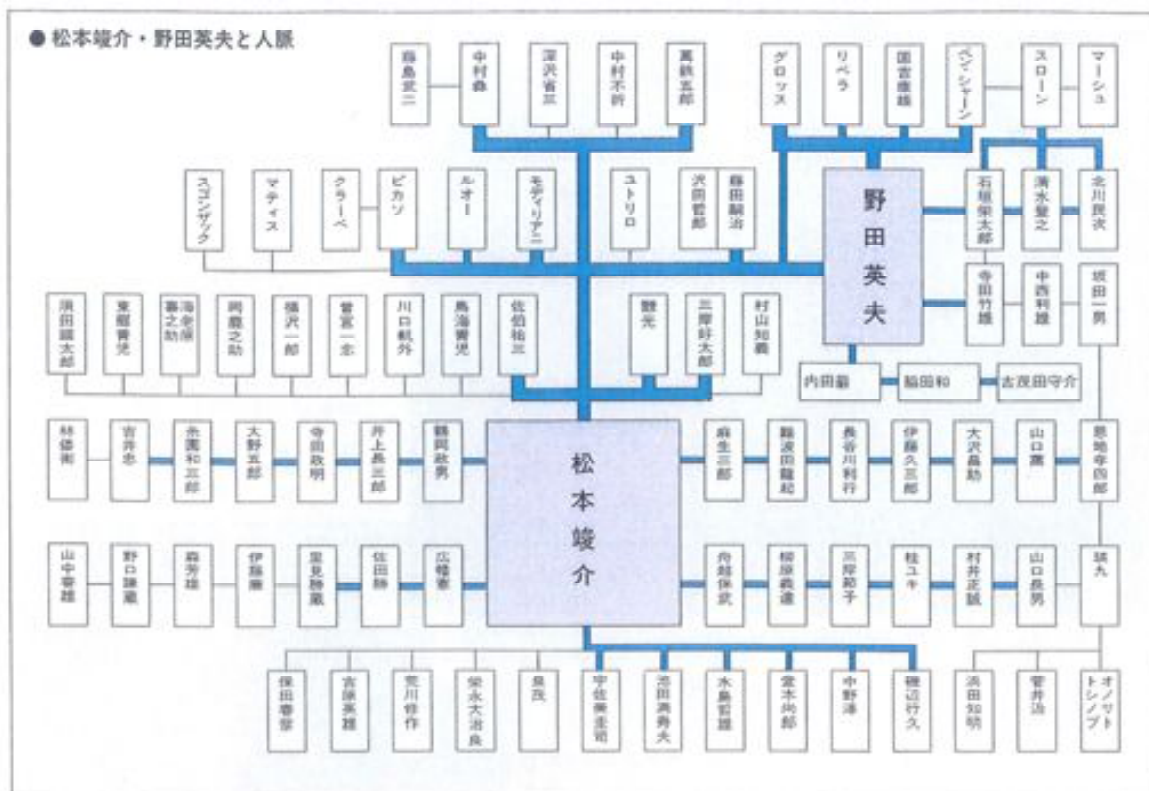
大川前館長は、個人のコレクション2,000点近くを寄贈し、私財を投じて土地・建物を購入し美術館を開館しましたが、実際には大川さん一人の力ではなく市当局を始め、多くの市民の協力があつたと伺っております。そういう意味では単なる私立美術館ではなくて、市民の市民による市民の為の美術館と言えるかもしれません。

私が大川さんから申しつかったことが幾つかございます。一つは「大川美術館のコレクションをバラバラにしないで、末永く桐生の美術館に保存管理して欲しい」という事。そして「館長は常に美術館に出なければならぬ。従って東京から通うようなことはするな、桐生に住め」という事。更に「集客のためのイベント等ははしない」という事です。実際には、宮本町に住まいを設け、1週間のうち桐生に4～5日、2～3日を東京の自宅で仕事をするという生活を送っております。

美術館には様々なタイプがあります。大川美術館のキャッチフレーズ「逢いたい時いつでも逢える美術館」とありますように、大川美術館は独自の多くの収蔵品を持っております。一方多くの公立美術館の様に、建物(施設)はあるけれど、他館や個人所蔵家から作品を借りて来て展覧会を開催する美術館があります。その場合、会期が過ぎてしまうと同一作品を観ることはできません。大川美術館の様に自前の収蔵品が多い美術館は、主として常設展示になっておりますので、何時でも同じ場所で観たい作品を観ることができます。この様な形態をミュージアムと呼び、欧米の美術館は概ねミュージアムです。一方多くの公立美術館の様なタイプは一般にギャラリーといわれています。

それぞれに一長一短ありまして、ギャラリーは企画によって様々な展覧会を開催でき、多くの方が観たいと思う展覧会が開催出来ますので、自ずと関心が高くなり来館者も多くなります。ミュージアムの場合は、気に入った作品を何時でも観ることが出来ますが、反面飽きられてしまったり関心が薄れてしまう場合があります。

大川美術館は現在7,000点以上の収蔵品がありますが、その母体は大川栄二さんのコレクションです。大川さんは桐生市出身で、現在の群馬大学工学部で学ばれて、三井物産にお勤めになり、その20数年後、縁あって大手スーパーのダイエーにお勤めになり、そのサラリーマン時代の40数年間に、大川コレクションをおつくりになりました。最後はダイエーの副社長までなられたので、単なるサラリーマンではなく、むしろ経済人或いは企業人というべきかもしれません。大川さんは大変お話し好きで、よくご自分で「俺は絵キチサラリーマンコレクターだ」とおっしゃいました。つまり絵に気が狂った様に過度に熱中して、サラリーの一部を割いて作品を買ったコレクターという意味です。コレクターには投資を目的で作品を集められる方と、大川さんの様に自分の



気に入った作品を買える範囲内で集められる方がおります。前者は価格が高くなりそうな作品、或いは有名になりそうな作家の作品を買い、値段が上がった時に売って、利益を上げる事が目的のコレクターです。後者は自分の気に入った作品を欲しくて買うコレクターです。大川美術館の収蔵品は、大川さんが気に入って集めた作品ばかりです。

さて、資料の人脈図は、日本近代洋画史に大きな足跡を示す作家を並べています。それらは松本竣介と野田英夫の2人を軸にした人間的な繋がりのある画家達です。大川美術館は松本竣介と野田英夫の日本最大のコレクションと言われています。

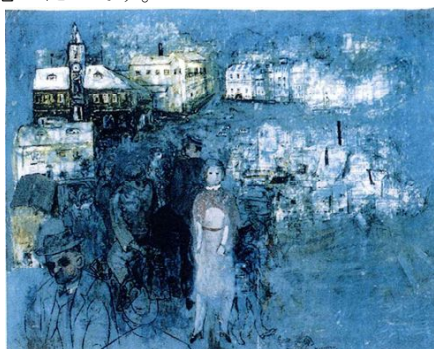
松本竣介は、1912～1948年の生涯(36歳)、また野田英夫は1908～1938年の生涯(31歳)で、いずれも若くして亡くなられたいわゆる夭折の画家です。

資料の人脈図中、作家を結ぶ線は太さが影響度の強さを示します。また上下の線は師弟あるいは私淑の関係(尊敬する人に直接には教えを受けられないが、その人を模範として慕い学ぶ)を示しています。

例えば、人脈図中の竣介と野田の関係は私淑の関係で、竣介は野田から最も大きな影響を受けていますが、直接師弟の関係はありませんでした。竣介は野田の作品「都会」を観て、こんな風に描けば自分の感じたことを自由に描き込めると思ったのです。

竣介の「街」は題名の通り、街並みを画面一杯に描き、背景の街の通りを行き交う人をクロゼアップして、それを前景として配した構図になっています。

一方、野田の「都会」は



松本竣介「街」1938年 131×163

ニューヨークの裏町ブルックリンの庶民街を主題にしたもので、ブルックリンの都市風景を背景に、それに重ね合わせるように、肉体労働をする男性と、赤ん坊に乳首を含ませる女を大きく描いています。当時、経済不況に苦しんでいるアメリカの庶民生活を表現した作品です。竣介は野田の作品の構図ばかりでなく、作品の中に見られる野田の人間性や人間愛を学んでいます。



野田英夫「都会」1934年 44.5×99.9

大川コレクションの人脈図に見られる画家群は様々な表現技法を駆使した個性的な画家達が並んでいます。この図や大川美術館の展示室に並ぶ作品を観ても、決して相互に殺し合わず、邪魔することもなく、交響曲を聴くように不思議に調和しています。この見事な交響曲の調和を可能にしている指揮者に当たるものが、作家それぞれの画面に向かうスタンスが一致していることであり、そこにあるのは人間性、人間愛なのです。

野田英夫は戦前アメリカで活躍した社会派の日系画家です。日系移民の子として生まれましたが、中学卒業まで日本で育っています。教育だけは日本で受けさせたいという両親の1世特有の親心から、父親の郷里の熊本の親戚に預けられました。中学を卒業すると、画家になりたいという幼い頃からの夢を捨てきれず、再度渡米します。当時アメリカ社会では、日系2世、ことに野田のような「帰米2世」(再入国者)は、人種差別の冷たい目にさらされました。野田は二重国籍ゆえの孤独感を、人間愛を昇華させる美しい絵を描き続け、日米両画壇で若

きホープとして宣伝されましたが、惜しくも僅か31歳で脳腫瘍により夭折しました。

資料中、「ニコライ堂の横の道」(1941年)は、大川さんが三井物産の課長の頃、画商がこの作品を会社に持ってきて求めたものです。大川さんは社内の空いている部屋でこれを見てギョッとしましたと言います。大川さんの人生を変えた宿命的な出会いの瞬間となりました。サラリーマンの大川さんにも買える値段(24万円)であったので、直ちに買い求めました。画商にとっては「暗い絵だから」と誰も買わなかった売れ残りの作品で、大川さんなら買うはずと持ち込んだのです。当時、竣介の作品は画商の間でも無名で値段の安いものでした。大川さんはその作品を手に入れてから初めて画集をめくり、文献を調べ、「松本竣介とは何者か」の徹底研究を始めたのです。それまでの大川前館長のコレクションは200点余りではありましたが、それはとて



松本竣介「ニコライ堂の横の道」1941年 37.5×45.5

もコレクションと呼べる代物ではありませんでした。それが一変したのは、竣介に出会い、そして竣介と並ぶもう一人の画家野田英夫の2つの核が出来てから、そのコレクションは「本物の厚み」へと成長を遂げたのです。

大川さんがまだダイエーに勤めている頃、大川さんの家には面白い部屋がありました。10畳ほどのその空間の部屋にはイスとテーブルだけで、四方の壁にはすき間無く50点近い絵が飾ってありました。大川さんは仕事から帰って来ると食事でも忘れて何時までも絵を眺めて心身の疲れを癒していたのです。大川さんの奥様は、そんな大川さんにあきれ果てて「貴方は私でなく絵と結婚したのですか」とよく怒っていたそうです。

毎日、同じ様に眺めていると飽きてくる絵もあります。そうすると、その絵の代わりに新しく手に入れたものを掛けました。これを繰り返していると、自然に良い作品だけが残っていったのです。ある時、偶々気になって貰ってきた子供の絵を飾ったら、文化勲章受賞者の絵が外れたということもありました。つまり、大川さんは、絵が気に入るか気に入らないかは、名声や世評、いわんや絵の価格でないと云われます。

大川さんは、独自のコレクション形成のユニークな方法論を持っていたのです。こうしたユニークなコレクションを常設展示する大川美術館を、宜しく願い申し上げます。

福島県浪江町の被災地で炊き出しボランティアを行う!!



当クラブ会員 花房孝道君の生まれ故郷福島県浪江町は、3月11日の東北地方太平洋沖地震により甚大な被害を被りました。震度6強の激しいゆれ、それに加えて福島第一原子力発電所から凡そ20kmに位置しているため放射能被害と、二重三重の災難に見舞われています。精神的且つ肉体的な疲労や不安は計り知れません。その想像を絶する窮状をおもひながら、花房会員始め、事業所「花ぶさ」を母体にご親戚や従業員さん、そして当クラブの岡田善孝会員も加わり、3月19日(土)、浪江町臨時役場の二本松市東支所の駐車場を目指し、ワゴン車と軽自動車2台、合計3台で桐生を出発しました。現地では3箇所に分かれて炊き出しを行い、1,000人分のカレーとおむすび300個を振る舞いました。また栗原幸三会員から寄せられたタオルなどの支援物資の配給も行い大変喜ばれました。花房会員とご長男の崇享さんは、想像以上の過酷な様子を目の当たりにして、21日(月)にも被災地へボランティアに行かれました。



緊急理事会報告 3月23日

1. 3月4日に集めたニュージーランド義援金は募金を行った当初の名目通り地区に送金する
2. 3月25日の例会は計画停電に掛かる時間ではあるが予定通り開催する。今後このような場合でも出来る限り開催し、変更する場合は2日前迄に会員に連絡を行う
3. 家族会春の東京方面日帰りバス旅行は中止とする
4. 4月～6月のプログラム予定は東日本大地震により4月1日だけ早朝清掃を延期して休会とするが、現時点では予定通り行うこととする
5. 地区から要請の1口1万円の東北関東大震災被災地義援金は期日までに会員より集め送金する
6. 桐生5RC群馬大学工学部留学生交流会について再度桐生5RC会長幹事会で検討を要望する

《次例会予告》

4月8日(金) 外部卓話
高崎東RC 豊泉 清君

4月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い

4月1日(金)は休会です

稲森幸雄会員の卓話に魅せられて

3月11日の会員卓話 稲森幸雄君の「タワー」を拝聴し、その後改めてクラブ週報で熟読しましたところ、五重塔について語られており、日本仏教建築に詳しい稲森君の博学に敬服しました。そこで私は五重塔見聞記として、私の心に残る五重塔について、エッセイの小文に纏めてみました。

☆ 新幹線が京都駅にすべり込む刹那、ホーム左前方に東寺の五重塔が目映る。千年の古都の情緒が私の心をゆさぶる。数ある京の五重塔を代表するこの塔(高さ54.8m)は、都の玄関口に建って、豪華な姿を誇っている。

☆ 奈良猿沢の池のほとりから眺める興福寺の五重塔(国宝指定)は、広大な境内に美しい容姿を現している。思わず五重塔前に立つと祈りを捧げる気持ちになる。古都の仏教建築を代表する伽藍や仏教群によく足を向けたものである。

☆ 奥奈良の深山に佇む室生寺。境内高台一角に建立した五重塔は、高さ16.1m。杉の巨木に押しつぶされそうな感もする。日本一小さい五重塔である。この寺は「女人高野」と申して、女人禁制の時代でも女性の信者が絶えなかったといわれている。